

永遠のこどもたち (2007)

EL ORFANATO
THE ORPHANAGE

メディア 映画

ジャンル ホラー ドラマ ミステリー

製作国 スペイン/メキシコ

色彩 Color

時間 108分

初公開日 2008/12/20

公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】

愛を信じたら、本物の光が見える。

【解説】

「パンズ・ラビリンス」「デビルズ・バックボーン」のギレルモ・デル・トロ製作で贈る愛と哀しみのミステリアス・ホラー。孤児院再建のため同地に移り住んだ女性を主人公に、突然姿を消した愛する我が子を取り戻すべく孤児院に潜む不気味な因縁と対峙していく母の物語が、母子の強い絆を軸に、静かに迫り来る巧みな恐怖演出を盛り込みながらスリリングに展開していく。主演は「海を飛ぶ夢」のベレン・ルエダ。監督はこれが長編デビューのJ・A・バヨナ。

海辺に建つ古い孤児院で他の孤児たちと楽しく暮らしていた少女ラウラ。やがて彼女は里親に引き取られ、孤児院を後にする。30年後、医師である夫カルロスと7歳の息子シモンと共に、再びこの地に戻ってきたラウラ。彼女は閉鎖されていた孤児院を買取り、障害を持つ子どもたちのための施設として再建するため、開園準備を進めていた。そんな中、シモンがイマジナリー・フレンドを相手に楽しげに遊ぶようになり、かすかな不安を感じ始める。そして、施設の開園を祝うパーティが催された日、シモンが忽然と姿を消してしまう。警察も加わったの懸命の捜索も実を結ばず、その一方でオカルトめいた言動をエスカレートさせるラウラは次第に周囲から孤立していく。それでも必死にシモンの行方を追う中で、いつしか孤児院に秘められた恐ろしい秘密へと近づいていくラウラだったが…。

【クレジット】

監督	J・A・バヨナ	J. A. Bayona	
製作	マル・タルガローナ ホアキン・パドロ アルバロ・アウグスティン	Mar Targarona Joaquín Padró Alvaro Augustin	
製作総指揮	ギレルモ・デル・トロ	Guillermo Del Toro	
脚本	セルヒオ・G・サンチェス	Sergio G. Sanchez	
撮影	オスカル・ファウラ	Oscar Faura	
美術監督	ジョセプ・ロセル	Josep Rosell	
編集	エレナ・ルイス	Elena Ruiz	
音楽	フェルナンド・ベラスケス	Fernando Velázquez	
出演	ベレン・ルエダ フェルナンド・カヨ ロジェール・プリンセプ ジェラルディン・チャップリン マベル・リベラ	Belen Rueda Fernando Cayo Roger Princep Geraldine Chaplin Mabel Rivera	ラウラ カルロス シモン 霊媒師 ピラール

モンセラート・カルーヤ	Montserrat Carulla	ベニグナ
アンドレス・ヘルトルディクス	Andrés Gertrúdix	
エドガール・ビバル	Edgar Vivar	